

グリーン
幻想と捏造で染める女王

破綻者

難易度★★★★☆

系譜の特徴

殺戮と支配をほいままにする系譜で、自ら代償としてHPを払い、幻想を生み攻撃力を発揮する強烈なアタッカーです。

事件場面では調査より捏造を中心に進めながら魔力を貯め、序盤からどんどん敵との戦闘を進めていくことができます。

おかしな捏造をどんどん考えつく発想力が求められる分、この系譜は「赤と黒」に慣れた上級者がプレイしたほうが、力を発揮できることが多いでしょう。

上級宣言には、おもにキャストに影響をおよぼす効果などが多く、証言や犯人捏造などに力を発揮します。

上級宣言《幻想エンチャント》は、人物に特殊な専門技術や知識を与えて、犯行の可能性を捏造することもできます。

上級宣言《キャスト抹殺》は、登場人物1名が死亡している幻想を作り、邪魔な犯人や容疑者を消しておくといったこともできます。

権限魔法には、代償のコストを支払っていくことで、強力な威力を発揮するものがあり、敵を正面から撃破することも。

【増幅権限】は、自分のHPを消費するものの、告発攻撃に高い威力を発揮できるようになります。

【苦痛権限】は、ダメージを与えるとHPを回復する効果があり、自分のHPの量をコントロールできます。

【災厄権限】は、自分の告発攻撃の威力を大きく高めます。事前に【増幅権限】を使えばより大きな効果を発揮できるでしょう。

系譜「破綻者」は、ともかく自分のHPを代償に払いながら、リスクを管理した戦い方が必要で、さらに捏造を中心とした発想勝負の告発を駆使する難しい面を持ちます。

系譜の中でも熟練者向けであることに注意してこの系譜は選んだほうがよいでしょう。

「命は1つしかないのだから、大切に殺さなくてははいけないわ」

サンプルキャラクター

惨劇の魔女

フラウベリカ・アンズワース

流血や連続猟奇殺人を好む、困った性癖の持ち主です。

特に女性の命を「庭園の花」にたとえ、作戦を完遂することにより花を咲かせる（＝殺害する）趣味を優先する危険人物です。

一方、生命の輝きを愛している彼女は、勝手に人の命を散らせるイツワリや魔術師も許さないのです。

破綻者

基本宣言

キャラクターメイキング時、以下の基本宣言×4個を書き写しましょう。

現場再構築	人物再構築	審問宣告
〔起動〕 ー 「現場再構築によって盗丁を召喚！盗丁の所持品になった者を証言せよ！」 オブジェクト1つを対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の部屋で証言し、真実として登録する。 証言では嘘はつかないが、対象の記憶では理解できない情報は証言できない。 LV2: 人差し指知性付与 LV3: 増幅権限を要する	〔起動〕 ？: 15 「人物再構築によって盗丁を召喚。事件発生時、自分がどこにいたか証言せよ！」 キャスト1名を対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の部屋で証言し、真実として登録する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は証言できず、該部の情報もそのまま誤る。 LV2: 証言部分が判明 LV3: 過去記憶を要する	〔起動〕 ー 「審問宣告を宣言しましょう！隠された加害、私の問いに答いなさい！」 あなたを対象に、YES/NOで回答できる質問をし、GMは回答がYESならYESと回答し、真実として登録する。 回答がNOの場合や、そもそもシナリオ内に回答がなければ「不明」とGMは告げる。 LV2: Noの回答も導かれる LV3: 二重提示も可
物質再変成	誓約再設定	脚本検索
〔起動〕 非: 10 「物質再変成、扉の鍵はオートロックに変更され、扉が開ると自動的に施錠する！」 オブジェクト1つを対象に、対象サイズが手のひらサイズなら、別のものに変更する、という幻覚として登録する。 どんな形状と機能を持つかは自由に決める。 LV2: 人差し指まで LV3: 腰1 軒サイズまで可	〔起動〕 非: 5 「誓約条項をあたる19時から11時の間、栗田は現場に入ること禁ず！」 キャスト1名を対象に、対象の心を読み、指定した1日、対象が「絶対にしない誓約」を定めて、幻覚として登録する。 対象が誓約の行動をしないことが保証される。対象が直接死亡するルールは設定できない。 LV2: 永続も可 LV3: 「すべき義務」の設定も可	〔起動〕 非: 10 「脚本検索をおこなう！答1および審問に関する情報を検索！」 単語最大2つを対象に、GMは対象すべてを含んだ未発見の脚本を検索し、該当した数が1個なら幻覚として登録する。 該当が1件でない場合、該当件数だけわかる。 LV2: OR検索可 LV3: NOT検索可

上級宣言

キャラクターメイキング時、以下の上級宣言×1個を選んで、書き写しましょう。

幻想エンチャント	キャスト抹殺	惑乱プロトコル	パラレル不在証明
〔起動〕 非: 5 「幻想エンチャントを起動。周りは検死の技術がある！」 ▶キャスト1名を対象に、指定した専門技術や知識や身体能力1つを、対象が修得している幻覚として登録する。 ▶対象はこの効果で修得した技術を行使する時、決して失敗しない。 LV2: 超科学技術、超能力も付与可	〔起動〕 非: 7 「キャスト抹殺！山岡は12時15分、すでに死亡している！」 ▶キャスト1名を対象に、あなたの指定する時刻の指定場所で、対象が死亡して死体となっている幻覚として登録する。 ▶この死に関して殺害時刻や殺害された場所、殺害方法や死因は指定できない。 LV2: 死亡ではなく行方不明にすることも可	〔起動〕 非: 9 「惑乱プロトコルを宣言じゃ。中松はバーティニーのことを何も記憶しない！」 ▶キャスト1名を対象に、あなたが指定した時刻から1時間、指定した場所に、対象が「いない」幻覚として登録する。 ▶対象からはそうした証言も得られない。 LV2: あなたの望む記憶を植え付けることも可	〔起動〕 非: 5 「パラレル不在証明を起動。大原が犯行時、現場にいないことを保証！」 ▶キャスト1名を対象に、あなたが指定する時刻から1時間、指定した場所に、対象が「いない」幻覚として登録する。 ▶時間幅や部屋より広い場所は指定できない。 ▶不在中の対象の所在や行動も指定できない。 LV2: プロジェクト中に何度でも使用可能になる

権限魔法・魔法体系

キャラクターメイキング時、以下の権限魔法×4個と魔法体系3個を書き写しましょう。

【破綻権限】	【増幅権限】	【苦痛権限】	【災厄権限】
〔起動〕 ？: 1 〔魔力〕 ー/ー 破綻者としての基本権限で攻撃する 告発 増幅 ▶参照者1名を対象に、代償として（HP）をX点払い、対象にXダメージ。 ▶Xはプレイした1枚ごと+1。	〔起動〕 非: 7 〔魔力〕 1/4 自身の生命を戦闘用の魔力に変換する 告発 増幅 ▶継続: あなたを対象に、代償として（HP）を好きなだけ払い、対象の告発攻撃に「威力+X」する。 ▶Xは代償に払った（HP）: 3点ごとに+2 ▶この局間の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 非: 8 〔魔力〕 2/6 敵の苦痛を自らの生命力として吸収する 告発 増幅 ▶継続: あなたを対象に、対象に2ダメージ。 ▶あなたの（HP）+2点回復。	〔起動〕 非: 15 〔魔力〕 4/10 自身の持つ一瞬の魔力を、いっきに叩きつける 告発 増幅 ▶継続: あなたを対象に、対象の告発攻撃では「威力」と「回数」は2つを比べて両方を高いほうの値に統一したものとして、攻撃ダメージを計算する。

体系: 黒杖一章

体系: 黒剣一章

体系: 黒刺三章

捏造ミステリー TRPG 赤と黒 基本ルールブック

39